

# 令和 6 年分の所得見込計算書(市民税・県民税減免申請用)

※所得見込計算書の内容に基づいて減免の可否を判断します。

●当該年度の1月1日から12月31日までの収入見込額について記入してください。  
(例:令和6年度の市民税・県民税の減免を申請する場合→令和6年1月1日から12月31日までの収入見込額を記入してください。)

太枠の中を記入してください。

納税義務者氏名  
**加古川 太郎**

1 収入見込はありますか?  はい → 下の『2 収入金額の内訳』を記入してください。  
 いいえ → 以上で記入終了です。

2 収入金額の内訳を記入してください。

[A] 給与収入がある方 ※通勤手当は年間収入見込額から除いてください。

勤務先名	年間収入見込額
(株)〇〇〇〇	519,621 円
(株)△△	400,000 円
(株)□□□	300,000 円

[B] 公的年金等の収入がある方

支払者名	年間収入見込額
厚生労働省年金局	2,226,468 円
企業年金連合会	円
その他 ( )	円

[C] 上記以外の収入がある方

所得の種類	支払者名・所得の生じる場所	収入金額	必要経費	所得金額	
<input checked="" type="checkbox"/> その他雑 <input type="checkbox"/> 総合配当	<input type="checkbox"/> 業務雑 <input type="checkbox"/> 不動産 <input type="checkbox"/> 営業等 <input type="checkbox"/> 農業	個人年金 (〇〇生命)	1,114,569 円	766,848 円	347,721 円
<input type="checkbox"/> その他雑 <input type="checkbox"/> 総合配当	<input type="checkbox"/> 業務雑 <input checked="" type="checkbox"/> 不動産 <input type="checkbox"/> 営業等 <input type="checkbox"/> 農業	貸事務所	500,000 円	400,000 円	100,000 円
<input type="checkbox"/> その他雑 <input type="checkbox"/> 総合配当	<input type="checkbox"/> 業務雑 <input type="checkbox"/> 不動産 <input checked="" type="checkbox"/> 営業等 <input type="checkbox"/> 農業	〇〇商店	8,582,000 円	8,500,000 円	82,000 円

※総合配当のうち、申告不要制度を選択する場合は計上しないようにしてください。

## 市使用欄

収入金額(見込)		所得金額(見込)[B]		照会番号	
<input type="checkbox"/> 給与	円	円			
<input type="checkbox"/> 公的年金等	円	円	[A]普通所得金額(前年)	円	
<input type="checkbox"/> 雑業務	円	円	[B]普通所得金額(見込み)	円	
<input type="checkbox"/> その他	円	円	[B]/[A]		
<input type="checkbox"/> 不動産	円	円	判定	半減・半減せず	
<input type="checkbox"/> 総合配当	円	円			
<input type="checkbox"/> 事業営業等	円	円			
<input type="checkbox"/> 事業農業	円	円			
<input type="checkbox"/> 収入見込なし					

# 給与記入例

## すでに受け取った給与額

・令和6年分 給与所得の源泉徴収票をお持ちの場合：支払金額を記入してください。

令和6年分 給与所得の源泉徴収票

支払金額	519,621	給与所得控除後の金額		所得控除の額の合計額		源泉徴収税額	1,980
氏名	加古川 太郎		住所	加古川市加古川町北在家2000番地			

この金額を記入

・給与明細がある場合：各月の総支給額の合計金額を記入してください。

※賞与がある場合は、賞与額も加算してください。  
※申請日以降も引続き勤務し、令和6年12月31日までに受け取る予定の給与がある場合は、その金額を合計して記入してください。

・資料が何もない場合：受け取った給与の金額を記入してください。

※申請日以降も引続き勤務し、令和6年12月31日までに受け取る予定の給与がある場合は、その金額を合計して記入してください。  
(例) 1ヶ月100,000円で、1月～4月まで給与が支給されていた場合  
100,000円×4ヶ月=400,000円

## これから受け取る予定の給与額

令和6年12月31日までに受け取る予定の給与の金額を記入してください。

(例) 1ヶ月50,000円で7月～12月まで支給見込みがある場合  
50,000円×6ヶ月=300,000円

# 公的年金記入例

・年金振込通知書等を参考に、令和6年中に支給される年金見込額を記入してください。

各支払期の振込額、および年金から控除される額

	令和5年10月	令和5年12月	令和6年2月
年金支払額	371,077	371,077	371,078
介護保険料	***	***	***
所得税額	0	0	28,415
個人住民税額	***	***	***
控除後振込額	371,077	371,077	342,663

1回あたり371,078円の年金支給がある

(例)  
令和6年2月から12月までの各偶数月に371,078円の支給見込みがあるため

371,078円×6回=2,226,468円

厚生労働省  
官署支出官 厚生労働省年金局事業企画課長